

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	令和6年1月26日	終期	令和7年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金 高騰する燃油費用に対応するため、漁船の低燃費航行につながる船底塗装費用や必要な装備品の購入費用に加え、製氷経費の一部を補助し、本市漁業の安定的な経営を支援する。					
款・項・目		農林水産業費・水産業費・水産業振興費					
所属等		農林水産部 農村整備・水産振興課 水産振興担当 電話025-226-1853					

年 度		令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）			
予算額等の推移	予算(千円)	7,000		5,586			
	決算(千円)	1,414		5,586			
補 助 率		船底塗装経費の1/2、燃費改善に資する装備品の購入経費の1/2、製氷経費のうち電気料高騰分の1/2		船底塗装経費の1/2、燃費改善に資する装備品の購入経費の1/2、製氷経費のうち電気料高騰分の1/2			
目 標		高騰する燃油費用に対しての漁業経営の負担軽減					
		＜目標が数値でない場合の評価方法＞ 漁業者などからの聞き取りで漁業経営への貢献を確認する。					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	漁船の航行負荷の低減や製氷の販売価格が据え置きされていることから、目標は達成されている。		漁船の航行負荷の低減や製氷の販売価格が据え置きされていることから、目標は達成されている。			
補助事業者による情報の公表							

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は 1 / 2 以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	＜ a ～ f における取組＞			
		＜ g ～ h における取組＞ 目標の数値化は困難なため、今後も同様の評価手法とする。			
目標未達成の原因分析	＜期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか＞				
① 拡充 ・ 改善（ 補助率、補助額、補助対象経費、その他 ） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 高騰する燃油費用に対する支援であるため一時的な事業と考えているが、燃油費用の高騰が続くようであれば、再度実施を検討する。					